

XROAD

ポータブルナビゲーション RM-C5020



取扱説明書

このたびは XROAD ポータブルナビゲーション RM-C5020 を
ご購入いただきありがとうございました。
ご使用の前に取扱説明書をよくお読みください。

1 章	製品の概略	
1.1	製品の紹介	2
1.2	予防措置	2
1.3	警告	2
1.4	各部の名称と機能	2
1.5	SD カードのセット	2
2 章	基本的な操作	
2.1.1	ユニットのオン／オフ	3
2.1.2	充電	3
2.1.3	アイコンの説明	3
2.1.4	パッケージ内容の確認	3
2.2	取り付け	3
3 章	各モードの説明	
3.1	ナビゲーションモード	4
3.2	ビデオモード	4
3.3	ミュージックモード	5
3.4	写真モード	6
4 章	システム設定	
4.1	システムモード	7
4.1.1	言語	7
4.1.2	バックライト	7
4.1.3	電源	8
4.1.4	サウンド	8
4.1.5	日付時間	8
4.1.6	システム情報	8
4.1.7	タッチパネル補正	9
4.1.8	アップデート	9
4.1.9	ファイルマネージャー	9
4.1.10	ストレージの選択	9
5 章	製品仕様	10
6 章	保証規約	10
7 章	保証書	10
	MAPPLEnavi(ナビゲーションソフトウェア)取扱説明書	11

1章 製品の概略

1.1 製品の紹介

- 本製品はカーナビゲーションです。本製品は、車に装備して使用し、GPS (グローバル・ポジショニング・システム)、アンテナ、および詳細なマップ (地図) を含みます。
- 本製品、および取扱説明書は製品改善のため、予告なしに変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
- この説明書内の画面図は開発途中の物ですので実際と異なる場合があります。

[交通法律厳守]

本製品が使用する電子地図は、最新の情報に基づいて作成されていますが、その情報は調査時期や取得方法により、現場の状況と異なる場合があります。使用する際は、実際の交通法規を遵守してください。

弊社は、本製品使用時の全ての事故による損害を補償することはできません。運転はご自身の責任の下に行ってください。

[GPS の誤差]

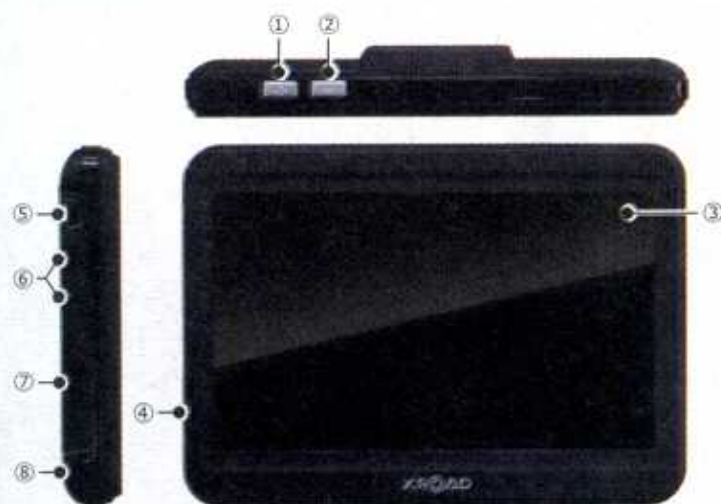
商業用の目的のすべての GPS は、平均 15m 程の差異が生じることをご理解ください。

1.2 予防措置

- 本製品を雨・湿気・直射日光・極端な暑い場所または寒い場所・過度な塵・汚れ・湿度に影響されやすいところに設置しないでください。

1章 製品の概略

1.4 各部の名称と機能



- ①電源ボタン
- ②メニューボタン
- ③5 インチ LCD タッチパネル液晶
- ④LED ライト
- ⑤USB / 電源ジャック
- ⑥イヤホンジャック
- ⑦SD カードスロット (64MB ~ 32GB)
- ⑧スタイラスペン (タッチパネルに使用します)

※本製品は、ほとんどの操作をタッチパネルに触れていた

- 本製品を落下および高い所からの衝撃より保護してください。衝撃を与えると誤動作したり、ナビゲーション・システムに損害を与えます。

- 適切なボリュームでご使用ください。大音量は事故の原因となります。

- 電源を入れた後、天候や衛星の円周軌道により、GPS 信号を受信完了するまでしばらくの時間がかかる場合があります。

- SD カードを本製品からはずした時は、電源を切ってください。

1.3 警告

- エンジンがオフの状態が長く続くとバッテリーが消耗されます。
- 本製品の上にどんな金属も置かないでください。GPS アンテナ上に金属を置くと、GPS データの受信に影響が出る場合があります。
- 電磁波を生じる物を近くに置いたり、一緒に作動させないでください。
- 正しく安全にお使い頂くために、本製品で使用する周辺機器はすべて純正品お使いください。

1.5 SD カードのセット

SD カード内のビデオや音楽、写真などを楽しむ場合の、本体への SD カードのセット方法を解説します。



[セット]

図のように SD カードのラベル面を正面に向け、SD カードスロットへセットします。
カチッと音がするまで押し込んでください。

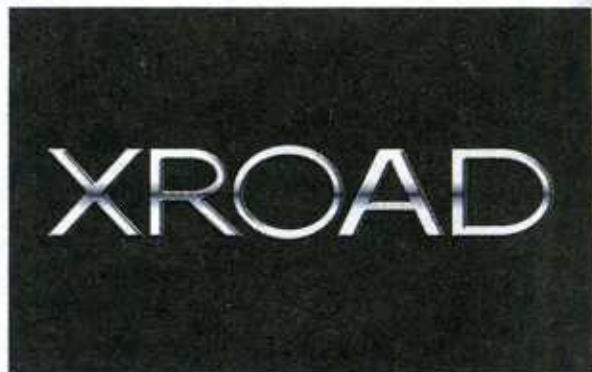
[取り外し]

セットしてある SD カードを奥に押し込みます。
カチッと音がして、SD カードを取り出すことができます。

2章 基本的な操作

2.1.1 ユニットのオン/オフ

- ①本体上部にある電源ボタンを2～3秒押してください。
- ②下記の画面が表示されます。



2.1.2 充電

充電は、シガーアダプター接続中とUSBでパソコンに接続中、またはACアダプター(別売)接続中に行えます。

①赤ライト：充電中

②点灯なし：充電完了

※充電時間：AC充電…約3時間(2A)
約4.5時間(1.5A)
約6時間(1A)
USB充電…約8時間

連続使用時間：最大約2.5時間(内蔵充電電池使用時)

2.1.3 アイコンの説明

バッテリーアイコン

①バッテリー残量の状態



②充電中



2.1.4 パッケージ内容の確認

RM-C5020本体	吸着式スタンド	台座	スタンドカップ
シガー(DC)ケーブル	USBケーブル	取扱説明書 (保証書付)	

2章 基本的な操作

2.2 取り付け



① 台座をスタンドに取り付けます。

矢印の方向にカチッと音がするまで、しっかりと押し込んでください。



② 設置面にスタンドカップを接着します。次に、スタンドの吸盤をスタンドカップに押しつけ、スタンドのレバーを矢印の方向に押し固定します。

設置後に、スタンドが外れないか確認してください。



③ 台座の下部に本体をセットし、矢印の方向に倒します。



④ 台座の上側に本体をセットします。

○印で囲んだ部分がカチッと音がするまで、しっかりと押し込んでください。

設置後に、本体が外れないか確認してください。

3章 各モードの説明

本製品にはナビゲーション機能だけではなく、その他の様々なモードがあり音楽や動画をなどを楽しむことができます。

各モードを使用する場合は、アイコンにタッチしていただくと、各モードをお使いいただけます。

メインメニュー画面



各ボタンの説明

	ナビゲーション このアイコンにタッチするとナビゲーション機能が開始されます。 ※[メインメニュー]→[システム]→[ストレージの選択]で内蔵フラッシュに設定(9ページ参照)してください。
	ビデオ SD カードに記録した AVI 形式の動画データを再生できます。
	ミュージック SD カードに記録した MP3/WMA の音楽データを再生できます。
	写真 SD カードに記録したデジタルカメラなどの写真データを表示することができます。
	Windows Windows CE モードに変更します。 ※通常のご使用に際し、こちらのモードは使用しません。
	システム 様々な設定はここで行います。

3章 各モードの説明

3.1 ナビゲーションモード

メインメニュー内のナビゲーションアイコンをタッチするとナビゲーションソフトウェアが起動しナビゲーションを開始できます。

※[メインメニュー]→[システム]→[ストレージの選択]で内蔵フラッシュに設定(9ページ参照)してください。

※ナビゲーションソフトウェアの使い方は、11 ページからの[MAPPLEnavi 取扱説明書]をご覧ください。

ナビゲーション画面



3章 各モードの説明

3.2 ビデオモード

このモードで動画を再生できます。

※[メインメニュー]→[システム]→[ストレージの選択]でSDカードに設定(9ページ参照)してください。

メインメニュー内のビデオアイコンをタッチするとビデオモードになります。

ビデオモード画面



アイコンにタッチします。SD カード内に再生できる動画データがある場合は、動画リストが表示されます。

動画リスト画面



3章 各モードの説明

3.2 ビデオモード つづき

動画リスト画面の  アイコンをタッチすると動画の再生を開始します。

※SD カード内の動画が順番に再生されます。

動画再生画面



音量バー  で再生音量を調節できます。

※再生できる動画形式

AVI(Xvid コーデック) : 720×480 まで

WMV : 720×480 まで

※あらかじめ AVI/WMV の動画データを SD カードに記録してお使いください。(64MB ~ 32GB 対応)

各ボタンの説明

	再生	再生を開始します。
	一時停止	再生を一時停止します。
	停止	再生を停止します。
	次へ	次の動画に移動します。
	前へ	前の動画に移動します。
	全画面	全画面表示をします。
	終了	動画リスト画面に戻ります。

3章 各モードの説明

3.3 ミュージックモード

このモードで音楽を再生できます。

※[メインメニュー]→[システム]→[ストレージの選択]でSD カードに設定(9 ページ参照)してください。

メインメニュー内のミュージックアイコン  をタッチするとミュージックモードになります。

ミュージックモード画面



 アイコンにタッチします。SD カード内に再生できる音楽データがある場合は、音楽リストが表示されます。

音楽リスト画面



音楽リスト画面の  アイコンをタッチすると音楽の再生を開始します。

※SD カード内の音楽が順番に再生されます。

音楽再生画面



音量バー  で再生音量を調節できます。

※再生できる音楽形式はMP3およびWMA形式となります。

※あらかじめ MP3/WMA の音楽データを SD カードに記録してお使いください。(64MB ~ 32GB 対応)

3章 各モードの説明

3.3 ミュージックモード つづき
各ボタンの説明

	再生	再生を開始します。
	一時停止	再生を一時停止します。
	停止	再生を停止します。
	次へ	次の曲に移動します。
	前へ	前の曲に移動します。
	リピート	繰り返し再生をします。
	戻る	音楽リスト画面に戻ります。
	終了	音楽リスト画面に戻ります。

3章 各モードの説明

3.4 写真モード

写真リスト画面の アイコンをタッチすると写真を表示します。

写真表示画面



[じどう] を選択した場合は、自動で写真が変わります。
 [マニュアル] を選択した場合は手動で写真を切り替えます。

※表示できる写真形式は JPEG 形式となります。
 ※あらかじめ JPEG の写真データを SD カードに記録してお使いください。(64MB ~ 32GB 対応)

3章 各モードの説明

3.4 写真モード

このモードでデジカメなどの写真を表示することができます。
 ※[メインメニュー]→[システム]→[ストレージの選択]で SD カードに設定(9 ページ参照)してください。

メインメニュー内の写真アイコン をタッチすると写真モードになります。

写真モード画面



アイコンにタッチします。SD カード内に再生できる写真データがある場合は、写真リストが表示されます。

写真リスト画面



各ボタンの説明

	次へ	次の写真を表示します。
	前へ	前の写真を表示します。
	等倍表示	拡大 / 縮小表示を解除します。
	拡大	写真を拡大します。
	縮小	写真を縮小します。
	回転	写真を回転します。
	全画面	全画面表示をします。
	終了	写真リスト画面に戻ります。

4章 システム設定

4.1 システムモード

本製品の様々な設定を行います。

メインメニュー内のシステムアイコン  をタッチするとシステムモードのメインメニュー画面が表示されます。

システムモード メインメニュー画面 ①



 アイコンをタッチするとシステムメインメニュー②へ移動します。もう一度タッチするとシステムメインメニュー①へ戻ります。

システムモード メインメニュー画面 ②



4章 システム設定

4.1.1 言語

本体で使用する言語を設定します。

システムモードメインメニュー①内の言語アイコン  をタッチすると言語設定画面が表示されます。

言語設定画面



 (英語)または  (日本語)をタッチして設定します。

画面右上の  アイコンにタッチすると、システムモードメインメニューへ戻ります。

各ボタンの説明

	言語 本体で使用する言語を設定します。
	バックライト 液晶画面の明るさと点灯時間を設定します。
	電源 電池残量を確認します。
	音量 本体の基本音量と起動音を設定します。
	日付時間 日付と時間を設定します。
	システム情報 本体のシステム情報や内蔵ソフトウェアの確認を行います。
	タッチパネル補正 日付と時間を設定します。
	アップデート 最新の内蔵ソフトウェアを導入する際に使用します。
	ファイルマネージャー ナビゲーションソフトウェアの起動ルールを設定します。
	ストレージの選択 使用するメモリを選択します。
	USB 設置 通常のご使用に際し、こちらのモードは使用しません。
	ページ移動 システムモードメインメニューの切り替えを行います。

4章 システム設定

4.1.2 バックライト

液晶画面の明るさと点灯時間を設定します。

システムモードメインメニュー①内のバックライトアイコン  をタッチするとバックライト設定画面が表示されます。

バックライト設定画面



【輝度】：画面の明るさを設定します。

※画面を明るくするほど電池消費量は大きくなり、使用時間が短くなります。

【保持時間】：何も操作しなかった場合の画面消灯時間を設定します。

※[スクリーンセイバー無効(①)]にチェックが入っている場合は、画面は常に点灯したままです。

※保持時間バーを右に動かすほど、画面消灯までの時間は長くなります。(10秒～4分59秒)

※ナビゲーション使用中は消灯しません。

画面右上の  アイコンにタッチすると、システムモード

4章 システム設定

4.1.3 電源

電池残量を確認します。

システムモードメインメニュー①内の電源アイコン  をタッチすると電池残量確認画面が表示されます。

電池残量確認画面



緑色の部分が現在の電池残量です。

※充電中は[充電中]の文字が表示され、緑の部分が左から右へ増えて行きます。

オートスリープ

一定時間操作がなかった場合、スリープ(待機中)モードになり、電池の使用量を節約します。

[いいえ]: オートスリープを使用しません。

[1/2/5/10/30]: お好みの時間(分)を設定してください。

画面右上の  アイコンにタッチすると、システムモードメインメニューへ戻ります。

4章 システム設定

4.1.5 日付時間

日付と時間を設定します。

システムモードメインメニュー①内の日付時間アイコン  をタッチすると日付時間設定画面が表示されます。

日付時間設定画面



 アイコンをタッチして、年・月・日・時・分・秒をそれぞれ設定します。

※曜日は自動的に設定されます。

画面右上の  アイコンにタッチすると、システムモードメインメニューへ戻ります。

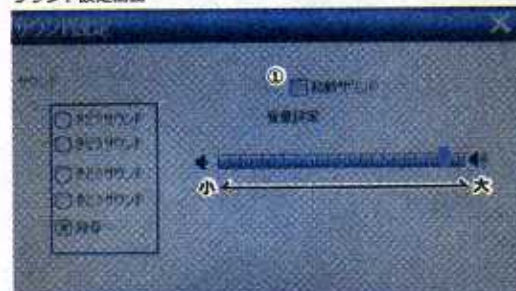
4章 システム設定

4.1.4 サウンド

本体の基本音量と起動音を設定します。

システムモードメインメニュー①内のサウンドアイコン  をタッチするとサウンド設定画面が表示されます。

サウンド設定画面



音量設定

音量設定バーを動かして音量を設定します。

バーを右に動かすほど音量は大きくなります。

起動サウンド

起動サウンド(①)にチェックを入れると、本体を起動した際に起動音が鳴ります。

起動音の種類は画面左の[サウンド]枠内より選択します。

画面右上の  アイコンにタッチすると、システムモードメインメニューへ戻ります。

4章 システム設定

4.1.6 システム情報

本体のシステム情報や内蔵ソフトウェアの確認を行います。

システムモードメインメニュー①内のシステム情報アイコン  をタッチするとシステム情報画面が表示されます。

通常のご使用に際し、こちらのモードを使用することはございません。

システム情報画面



画面右上の  アイコンにタッチすると、システムモードメインメニューへ戻ります。

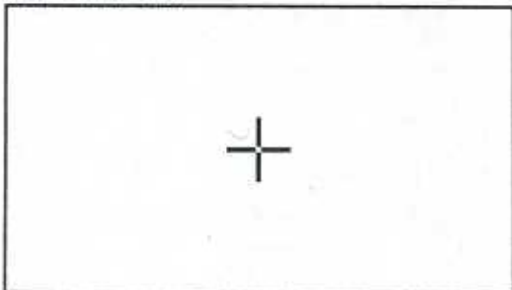
4章 システム設定

4.1.7 タッチパネル補正

タッチパネル画面の座標補正を行います。

システムモードメインメニュー①内のタッチパネル補正アイコン  をタッチするとタッチパネル補正画面が表示されます。

タッチパネル補正画面



カーソル  の中心を本体内蔵のスタイラスペンで正確にタッチしてください。カーソルにタッチすると、カーソルは別の位置に移動します。続けてタッチしてください。
※タッチパネル補正にミスがあるとその後の操作ができなくなります。慎重に行ってください。
※必要のない場合は、この機能を使用しないでください。

画面右上の  アイコンにタッチすると、システムモードメインメニューへ戻ります。

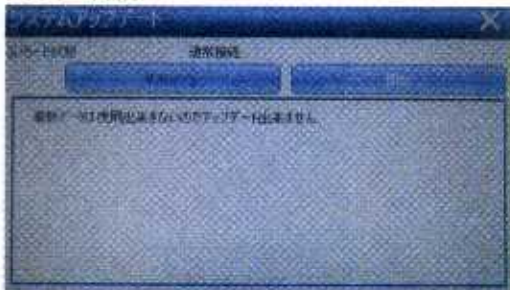
4章 システム設定

4.1.9 ファイルマネージャー

ナビゲーションソフトウェアの起動ルールを設定します。

システムモードメインメニュー②内のファイルマネージャーアイコン  をタッチするとファイルマネージャー画面が表示されます。

アップデート画面



通常のご使用に際し、こちらのモードは使用しません。
当社カスタマーサポートから指示があった場合のみご使用ください。

ファイル管理部分を変更するとナビゲーションソフトが起動できなくなります。

画面右上の  アイコンにタッチすると、システムモードメインメニューへ戻ります。

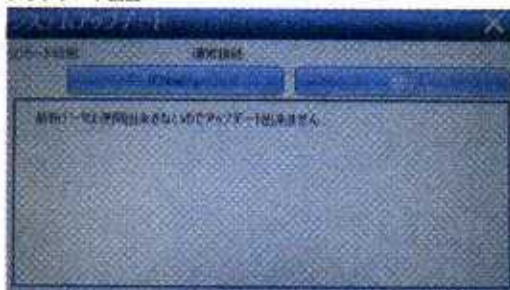
4章 システム設定

4.1.8 アップデート

最新の内蔵ソフトウェアを導入する際に使用します。

システムモードメインメニュー②内のアップデートアイコン  をタッチするとアップデート画面が表示されます。

アップデート画面



通常のご使用に際し、こちらのモードは使用しません。
当社カスタマーサポートから指示があった場合のみご使用ください。

画面右上の  アイコンにタッチすると、システムモードメインメニューへ戻ります。

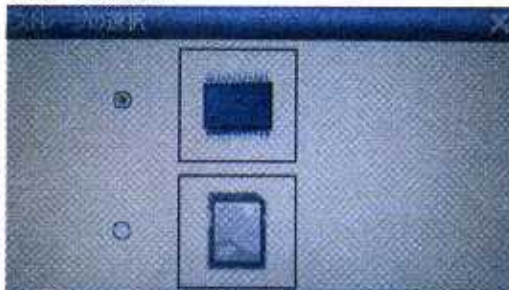
4章 システム設定

4.1.10 ストレージの選択

使用するメモリを選択します。

システムモードメインメニュー②内のストレージの選択アイコン  をタッチするとストレージの選択画面が表示されます。

ストレージの選択画面



■ 内蔵メモリアイコン

ナビゲーションを使用するときは、こちらを選択します。

■ SD カードアイコン

SD カード内の音楽・ビデオ・写真などを楽しむ場合は、こちらを選択します。

極稀に、内蔵メモリとSDカードの切り替えがうまくいかない場合があります。その際はSDカードを選択し、再度内蔵メモリを選択して再設定してください。

※内蔵メモリを選択していないとナビゲーションは使用できません。

画面右上の  アイコンにタッチすると、システムモード

5章 製品仕様

製品仕様

製品型番	RM-C5020
CPU	Atlas III 396MHz
OS	Windows CE 5.0
内蔵メモリ	64MB SDRAM
外部メモリ	SDカード / SDHC カード (64MB ~ 32GB まで対応)
マップデータ	昭文社 MAPPLE
ディスプレイ	5.0 インチデジタル TFT 液晶
ディスプレイ解像度	480×272 ドット
ディスプレイカラー	1670 万色
タッチセンサー	○
音声案内	○
動画再生	AVI(Xvid コーデック) : 720×480 まで WMV : 720×480 まで
音楽再生	MP3 / WMA
写真表示	JPEG

充電池	リチウムイオン充電池
使用時間	最大約 2.5 時間 (内蔵充電池使用時)
充電時間	約 4.5 時間 (AC アダプター (別売) 使用時)
サイズ	(W)131mm×(H)93mm×(D)14mm
重量	142g
付属品	吸着式スタンド スタンドカップ シガー (DC) ケーブル USB ケーブル 取扱説明書 (保証書付)

6章 保証規約

1. 保証期間

当社の保証期間は、ご購入日から 1 年間となります。保証期間内であれば、ご購入頂いた商品の修理を無償で行います。保証を受ける場合は、購入期日を証明できる書類 (レシート、販売店証明書など。いずれも販売店が明記されているものに限り。) と一緒に保証書をご提示ください。これらの提示がない場合は有償修理となりますことをあらかじめご了承ください。

2. 本製品の使用により生じた直接的・間接的な損害につきましては、いかなる場合も当社は一切の責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。

3. 保証書は日本国内でのみ有効です。

4. 保証の除外事項

下記のような場合には保証期間内であっても、有償修理となります。

- 本製品の説明書に記載されている使用方法および取扱方法、注意事項に反する使用によって生じた事故・破損。
- お買上後の輸送・落下・振動等、不適切な取扱いによる事故・故障。
- 火災・水害等不測の天変地異、または異常電圧・指定以外の電源使用等の外部要因に起因する事故・故障。
- 接続先または接続元の機器に起因する事故・故障。
- お買上後のお客様による分解・修理・改造に起因する事故・故障。
- 消耗品の交換。付属品は初期不良のみ保証の対象となります。
- 機械寿命以上に使用された場合。
- 保証書のご提示がない場合。
- 購入期日を証明できる書類 (レシート、販売店証明書など。いずれも販売店が明記されているものに限り。) のご提示がない場合。
- 出張修理に関する費用。

付属品に関しては、消耗品となります。初期不良以外は補償の対象外となりますことをあらかじめご了承ください。

7章 保証書

製品名：ポータブルナビゲーション XROAD RM-C5020

ご購入日：2009年 9月 17日

保証期間：ご購入日より 1 年間

お客様ご記入欄

お名前	お電話番号
	メールアドレス
ご住所	

ご購入店舗情報

エターズスタート 大塚2丁目店

メモ 不具合の状況などをご記入ください。

メール・タプリー・シーカスタマーサポート 02-120-153-332

XROADシリーズの最新情報はこちら

0120-153-332
月～金 10:00～17:30 土・日・祝日は休業となります。

XR◎AD

ポータブルナビゲーション RM-C5020

MAPPLEnavi

(ナビゲーションソフトウェア)

取扱説明書



0 はじめに	4
1 基本操作	6
1.1 ナビゲーションの起動.....	6
1.2 ナビゲーションの終了.....	6
1.3 現在地画面.....	7
1.4 地図操作画面.....	8
1.5 ルート探索結果画面.....	9
1.6 地図スクロール方法.....	10
1.7 地図の見方.....	11
1.7.1 地図アイコン.....	11
1.7.2 3Dランドマークアイコン.....	12
1.7.3 地点情報アイコン.....	12
1.7.4 ルート案内時のアイコン.....	12
1.7.5 走行軌跡.....	12
1.8 メニュー画面.....	13
1.8.1 メインメニュー画面.....	13
1.8.2 目的地メニュー画面.....	14
1.8.3 ルートメニュー画面.....	15
1.8.4 設定メニュー画面.....	16
1.9 リスト画面の操作.....	17
1.10 文字入力画面.....	18
2 すぐつかう	19
2.1 目的地を設定する.....	19
2.1.1 「地図」から.....	19
2.1.2 「検索」から.....	20
2.2 ルートを探索する.....	21
2.3 ルート案内.....	22
2.3.1 音声案内.....	22
2.3.2 画面案内.....	23
2.3.3 交差点拡大図.....	24
2.4 自宅に帰る.....	27
2.4.1 自宅を登録する.....	27
2.4.2 自宅までのルート探索.....	28
3 くわしくつかう	29
3.1 探す.....	29
3.1.1 キーワード検索.....	29
3.1.2 住所検索.....	33

3.1.3 施設検索	34
3.1.4 電話番号検索	35
3.1.5 周辺施設検索	36
3.1.6 登録地点	37
3.1.7 履歴	37
3.1.8 詳細情報の確認	38
3.1.9 施設検索、周辺検索のジャンル階層表	39
3.2 地点を登録する	41
3.2.1 登録方法	41
3.2.2 登録地点を削除する	42
3.2.3 登録地点名を変更する	42
3.3 ルート	43
3.3.1 経由地の追加	43
3.3.2 経由地の順番変更	44
3.3.3 経由地の削除	45
3.3.4 ルート削除	46
3.3.5 ルートデモ（デモ走行）	47
3.4 設定	48
3.4.1 地図設定	48
3.4.2 案内設定	50
3.4.3 環境設定	52
4 ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって	54
改訂履歴	56

<注意点>

以下、ナビゲーションのご利用における注意点です。

●本ソフトウェアにおける地図情報は実際の状況と異なる場合があります。

詳しくは、[4ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって]をご確認ください。

●ナビゲーションの起動中に本体上部のメニューボタンを押した場合、下記に注意して下さい。

ナビゲーションは継続して起動状態となっています。この為、本体のメニュー画面が表示されている場合でも状況によって音声案内が行われます。

① ナビゲーションの画面に戻る場合

本体のメニュー画面より、再度「ナビゲーション」をタッチして下さい。

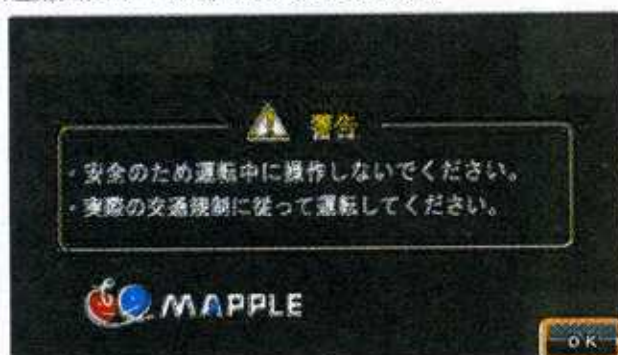
1 基本操作

1.1 ナビゲーションの起動

1. 「ナビゲーション」をタッチします。



2. 起動画面の「OK」をタッチします。



❗ 指示：警告文の内容をご確認ください。

※確認画面が表示されてから3秒経過すると「OK」を押した事と同じになります。



ナビゲーションの現在地画面が表示されます。

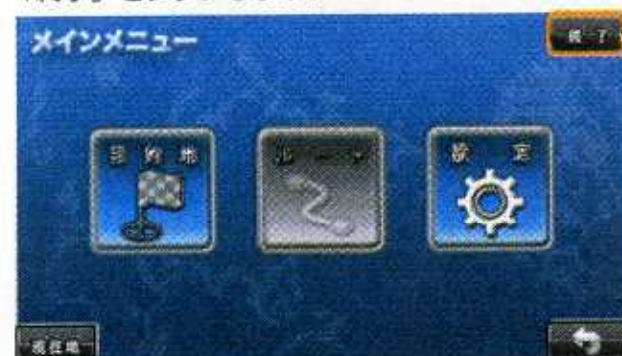
※ルート案内中にナビゲーションを終了した場合、起動時に前回のルート案内を続けるかどうかメッセージが表示されます。

1.2 ナビゲーションの終了

1. 「メニュー」をタッチします。



2. 「終了」をタッチします。



3. 「はい」をタッチします。



※「いいえ」をタッチするとメインメニュー画面に戻ります

1.3 現在地画面

現在地画面は、自分の車の位置(=自車位置)と共に自車位置周辺の地図や状況が表示されます。ナビゲーションを起動するとこの画面が表示されます。

※電源 ON 時、GPS の受信を受けるまでは東京都庁前が表示されます。

※スリープ状態からの復帰の場合は前回終了時の位置が表示されます。



1. 時計表示

GPS から取得した現在時刻を表示します。

2. 「GPS/方位」ボタン

左側の部分で GPS の受信状態を、圏外(受信不可)～レベル 3(強い)の 4 段階で表示します。右側の部分では地図方位を表示します(赤の矢印が北方向)。ボタンをタッチすると地図方位をノースアップ/ヘディングアップ切替えができます。

- ・ノースアップ 常に北が上の表示
- ・ヘディングアップ 車の進行方向が上の表示

3. 「縮尺」ボタン

現在の地図縮尺を表示します。

縮尺は 10m までの 200km 範囲で 14 段階です。



タッチすると「+」「-」ボタンが表示され、地図縮尺を変更する事ができます。

※「+」で詳細図に、「-」で広域図に縮尺変更

4. 「メニュー」ボタン

タッチすると、メインメニュー画面が表示されます。

5. 地図

全国の地図が表示されます。地図面をタッチすると次項の地図操作画面になります。

地図の配色は「オート」、「昼」、「夜」、「外」が選択できます。



「昼」色



「夜」色

※「オート」に設定すると、自動的に「昼」と「夜」とで配色が切り替わります。

6. 自車位置

地図における自車の現在位置を表示します。

7. ステータスバー

地図の中心位置の情報を表示します。

表示内容に「住所名称」、「道路名称」、「緯度経度」が選択できます。

1.4 地図操作画面

地図を移動(=スクロール)させる画面です。現在地から別の場所の地図を確認する事ができる他、周辺検索や地点登録、地図の中心を目的地に設定する事ができます。



1. 「現在地」ボタン

「現在地」をタッチすると、現在地画面が表示されます。

2. 「メニュー」ボタン

「メニュー」をタッチすると、メインメニュー画面が表示されます。

3. バッテリー表示

本体のバッテリーの状態を表示します。

	: バッテリー残量があと僅かです。
	: バッテリー残量を示します。
	: 充電中です。

4. 中心カーソル

スクロール中の地図の中心位置を示します。

5. 操作メニューボタン

中心カーソルの地点に対して下記の操作を選択することができます。

「周辺施設」

…中心カーソルの周囲の施設が探せます。

「地点登録」

…中心カーソルの位置を地点登録できます。

「ここへ行く」

…中心カーソルの位置を目的地として、現在地からのルートが探索できます。

1.5 ルート探索結果画面

ルート探索の結果を表示する画面です。



1. 探索ルート

探索結果のルートが確認できます。縮尺変更や地図スクロールなどの地図操作も可能です。

2. ステータスバー

目的地までの距離、到着予想時刻、料金が表示されます。

料金は探索したルートにおいて、経由する高速道路及び有料道路の料金総額を表示します。

※フェリー料金は加味されません。

3. 「現在地」ボタン

「現在地」をタッチすると、現在地画面が表示されます。

4. 「メニュー」ボタン

「メニュー」をタッチすると、メインメニュー画面が表示されます。

5. 「探索条件」ボタン

ルートの探索条件を設定できます。

※選択されている条件はボタンが青く点灯します。

※他の条件による探索を行いたい場合はそれぞれのボタンをタッチしてください。

※探索は下記3種類の条件設定が可能です。

●おすすめ

有料道路を含む幹線道路を利用し、なるべく右左折しないルートを探します。

●一般道優先

有料道路をなるべく利用しないルートを探します。

●距離優先

目的地までの走行距離がなるべく短くなるルートを探します。

6. 「案内開始」ボタン

ルート案内を開始します。

7. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

1.6 地図スクロール方法

地図操作画面において地図を動かす(=スクロール)する方法は、下記の三種類の方法があります。

1. タッチスクロール

地図を短くタッチすると、タッチした位置が地図の中心として表示するように移動します。

2. ドラッグスクロール

地図をタッチしたまま移動すると、タッチした位置をつかんだ状態で地図が移動します。

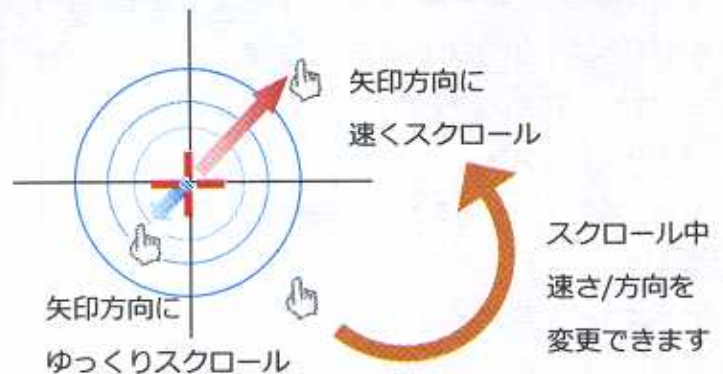
この時、中心カーソルは赤→青に変更されます。



3. 連続スクロール

地図を1秒以上タッチすると、中心カーソルの色/形が変わり、連続的に移動します。

- ・連続スクロールが始まり、地図をタッチし続ける間移動し続け手を離すと止まります。
- ・スクロールの速さは、中心カーソルから遠い位置をタッチし続けると速く、近い位置をタッチし続けるとゆっくり移動します。
- ・スクロールの方向は、中心カーソルを中心にタッチしている位置に向かってスクロールします、
- ・連続スクロールが始まり、タッチしながら指を動かすと、方向やスクロールの速さを変化させる事ができます。



1.7 地図の見方

1.7.1 地図アイコン

地図上に表示される地図アイコン(=地図記号)の一覧です。

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
	高速 IC		都道府県庁		警察署		山
	高速 JCT		市区役所		交番・駐在所		滝
	高速 SA		町村役場		消防署		オートキャンプ場
	高速 PA		一般施設		消防分署		海水浴場
	料金所		観光施設		普通郵便局		ゴルフ場
	信号機		駅		特定郵便局		スキー場
	都市高速番号		空港		学校		名水
	国道番号 (1・2 桁)		踏切		幼稚園		温泉
	国道番号 (3 桁)		踏切 (歩行者専用)		保育園		日帰り湯
	県道番号 (1・2 桁)		一般道休憩施設		病院		神社 (観光)
	県道番号 (3 桁)		道の駅		ホテル・旅館		寺院 (観光)
	県道番号 (4 桁)		駐車場		マンション		神社
	一方通行		トイレ		工場		寺院
	都市高速入口		デパート		発電所/変電所		キリスト教会
	都市高速出口		スーパーマーケット		NTT		墓地

この他、ガソリンスタンドやコンビニエンスストア等、系列 (チェーン) が分かる企業ロゴアイコンがあります。

記号	名称	企業ロゴ一例
	ガソリンスタンド	など
	コンビニエンスストア	など
	ファミリーレストラン	など
	ファーストフード店	など

※記号は地図の表示縮尺や周囲の記号との重なりあいなどで表示されないことがあります。

※実際の記号や色と異なることがあります。

1.7.2 3Dランドマークアイコン

大規模施設など、地図上のランドマークを示すためのアイコンです。



1.7.3 地点情報アイコン

自宅、地点を登録した場合、地図上に表示されるアイコンです。

 …自宅登録を行った場所

 …地点登録を行った場所

※地点登録については、[3.2 地点を登録する]を参照してください。

1.7.4 ルート案内時のアイコン

ルート案内を行っている際、地図上に表示されるアイコンです。

 …出発地点

 …目的地

 …経由地 (1 番目)

 …経由地 (2 番目)

1.7.5 走行軌跡

自車が走行した経路が軌跡点として地図上に表示されます。



※地図上の矢印の小さな●点が軌跡点です。

※軌跡点は電源が OFF になると削除されます。

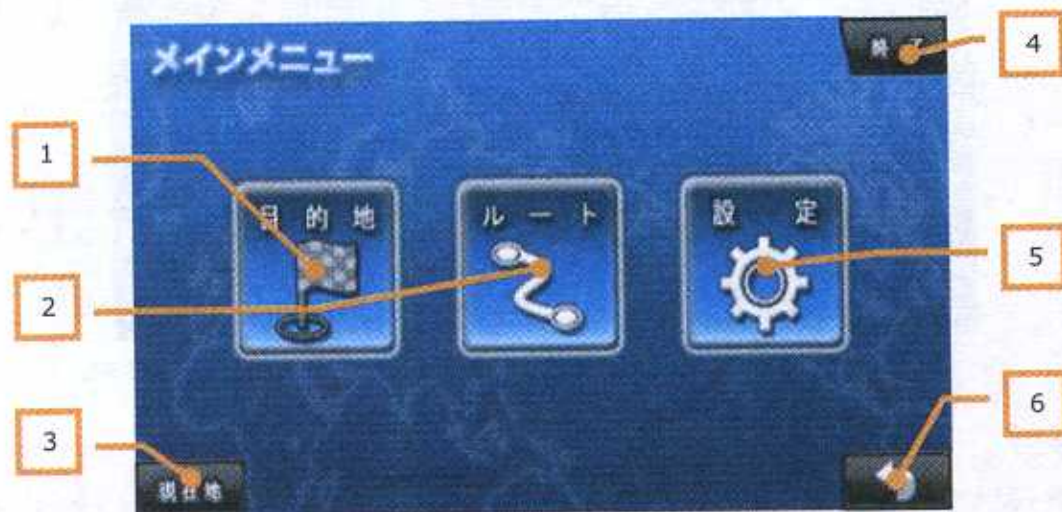


1.8 メニュー画面

1.8.1 メインメニュー画面

現在地画面や地図操作画面から「メニュー」をタッチすると画面が表示されます。

この画面から目的地の検索、ルートの編集、ナビゲーションの設定変更及びナビ終了などの機能が呼び出せます。



1. 「目的地」ボタン

場所を探すためのいろいろな検索が利用できます。

2. 「ルート」ボタン

ルートの編集、削除、ルートデモが利用できます。

※ルートが設定されていないときはボタンが利用できません。

3. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

4. 「終了」ボタン

ナビゲーションを終了する事ができます。

5. 「設定」ボタン

地図、案内、環境などナビゲーションの各種設定が行えます。

6. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

1.8.2 目的地メニュー画面

この画面から目的地を探すための様々な検索が呼び出せます。



1. 「住所」ボタン

住所から場所を探す事ができます。

2. 「キーワード」ボタン

キーワードから施設を探す事ができます。

3. 「登録地点」ボタン

登録している地点一覧が表示されます。ナビゲーションでよく使う地点を登録する事で、現在地からのルート探索を手早く行う事ができます。また、登録地点の削除/編集などもここから設定する事ができます。

4. 「周辺施設」ボタン

地図の中心が示す地点から一定距離内にある施設の検索ができます。

※地図操作画面で地図を移動していない場合は自車位置からの周辺検索になります。

5. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

6. 「施設」ボタン

ジャンルリストから施設を探す事ができます。

7. 「電話番号」ボタン

電話番号から場所を探す事ができます。

8. 「履歴」ボタン

過去に検索した施設が一覧表示され、目的地に設定する事ができます。

9. 「自宅に帰る」ボタン

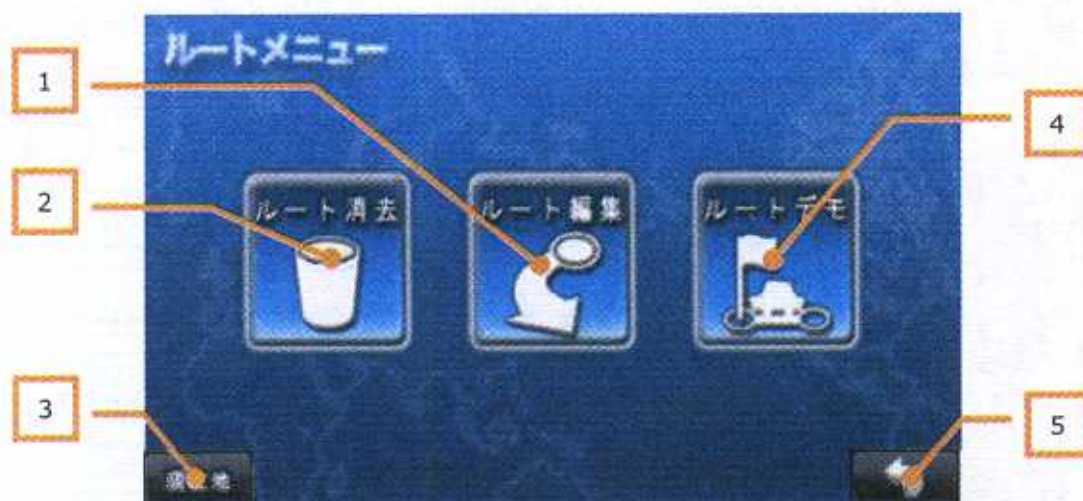
あらかじめ自宅を登録しておくで、現在地から自宅までのルート探索を手早く行う事ができます。

10. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

1.8.3 ルートメニュー画面

この画面から、探索したルートの消去、ルートの編集、ルートデモ(デモ走行)が呼び出せます。



1. 「ルート編集」ボタン

経路地点の順序変更や地点の削除ができます。

2. 「ルート消去」ボタン

設定されているルートを消去する事ができます。
→ルートが設定されていない状態に戻ります。

3. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

4. 「ルートデモ」ボタン

設定されているルートのデモ走行(=試走確認)を見る事ができます。

5. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

1.8.4 設定メニュー画面

この画面から地図表示、ルート案内、ナビゲーションのシステム環境設定が呼び出せます。



1. 「案内設定」ボタン

車種や ETC の有無など、ルートの案内についての細かな設定変更ができます。

2. 「地図設定」ボタン

地図の色や表示方法について、細かな設定変更ができます。

3. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

4. 「環境設定」ボタン

初期化などナビゲーションの環境について設定変更ができます。

5. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

1.9 リスト画面の操作



1. 名称エリア

現在のジャンル名や設定済み住所など、リストの表題を表示します。

2. 検索結果リスト(項目ボタン)

検索結果のリストを表示します。

 ...該当項目に選択肢が複数ある場合を示します。
タッチすると次のリストに移ります。

 ...施設(住所)候補を示します。タッチすると「ポップアップメニュー」が表示されます。

※名称が長く表示エリアからはみ出す場合、項目ボタンをタッチし続けるとスクロール表示で全名称を確認する事ができます。

3. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

4. 「ページ切り替え」ボタン

「△」で前へ「▽」で次へ、ページ移動します。

5. 現在ページ表示

検索結果リストは表示できる件数が限られます。

この表示は「現在ページ/総ページ」を表します。

※検索結果が6件を超えると、次項ページ切り替えボタンが利用できるようになります。

6. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

7. 地図

対象施設の地図が表示されます。全国の地図が表示されます。地図面をタッチすると次項の地図操作画面になります。

8. 「ポップアップメニュー」ボタン

選択した施設に対し次の動作を選択するボタンです。

※「詳細情報」、「地図表示」、「地点登録」、「ここへ行く」などのボタンが表示されます。

9. 「並び順」ボタン

検索結果の並び替えができます。

・「名称順」は50音順での並び順となります。

・「近い順」は下記の動きとなります。

＜現在地画面からの周辺検索＞

→現在地からの近い順となります。

＜地図操作画面からの周辺検索＞

→中心カーソル地点から近い順となります。

※「並び順」はどちらか一方しか選択できません。

※このボタンが表示されない検索方法もあります。

1.10 文字入力画面

キーワード検索、電話番号検索、登録地点名の編集に使用します。



ひらがな入力モード



カタカナ入力モード



英文字入力モード(大文字)



数字入力モード

1. 文字入力エリア

キーボードで入力した文字が表示されます。

2. 「文字送り」ボタン

カーソルを左に移動できます。スペースを開けたい場合などに使用します。

3. 「入力切り替え」ボタン

「ひらがな」、「カタカナ」、「英文字」、「数字」ボタンをタッチすると、各入力モードに切り替わります。
※英文字入力モードでは、「a/A」ボタンで、大文字小文字が切り替えられます。

4. 「文字入力」ボタン

入力モードに合わせたキーボードを表示します。

5. 「現在地」ボタン

現在地画面が表示されます。

6. 「削除」ボタン

カーソル位置の1文字を削除できます。

7. 「変換」ボタン

ひらがな/カタカナ入力モードの時に、漢字変換が可能です。

8. 「決定」ボタン

入力した文字列で決定する際に使用します。

※「変換」ボタンによる漢字(文字)変換中は「確定」ボタンとなり、変換候補からの文字確定に使用します。

9. 「戻る」ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

2 すぐつかう

ナビゲーションは次のステップにてすぐ利用できます。

1. 行き先（目的地）を決める
2. 行き先までのルートを探索する
3. ルート案内をおこなう

2.1 目的地を設定する

目的地の決定方法は大きく2通りの方法があります。

- 地図から目的地を探す
- 検索から目的地を探す

“東京都庁前”を現在地として、“サンシャイン水族館”までを目的地とした場合の設定を例に挙げます。

2.1.1 「地図」から

1. 現在地画面から地図をタッチし地図操作画面にします。



2. 地図スクロールで地図を移動させ目的地を探します。



3. 目的地が見つかったら、中心カーソルをその場所に合わせます。



※地図から目的地を探す手順はここまでとなります。

続いて[2.2 ルートを探索する]をご覧ください。

※表示している地図の縮尺により、目的地の場所の位置精度が変わります。

※なるべく拡大したスケールで中心カーソルを合わせてください。

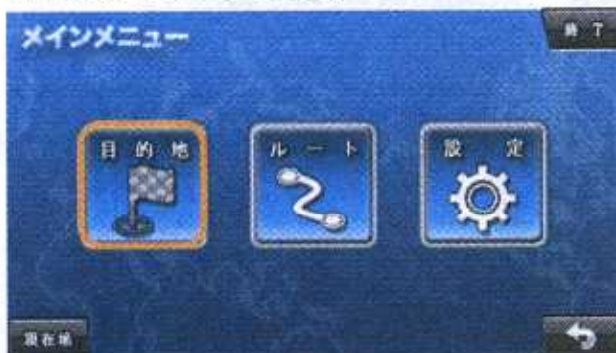
2.1.2 「検索」から

検索は色々なメニューが用意されていますが、ここでは「施設検索」を例に挙げて説明します。

1. 「メニュー」をタッチします。



2. 「目的地」をタッチします。

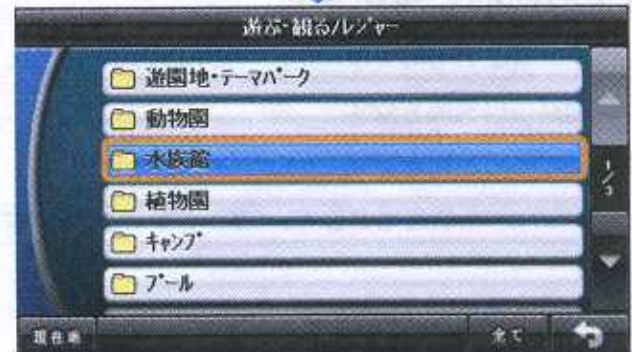
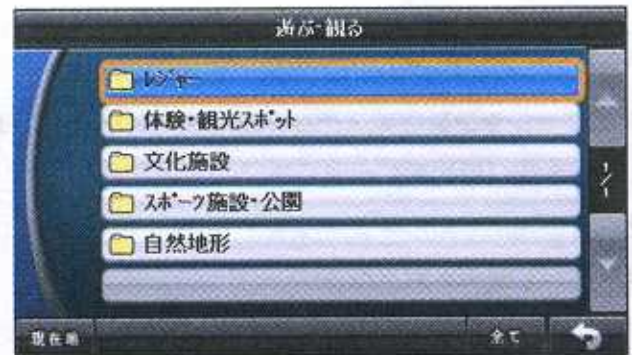
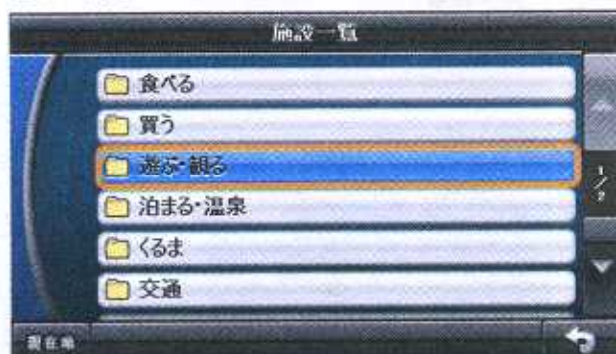


3. 「施設」をタッチします。

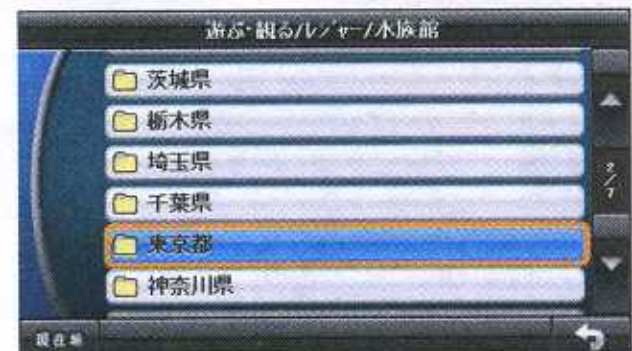


4. 施設一覧から水族館を探します。

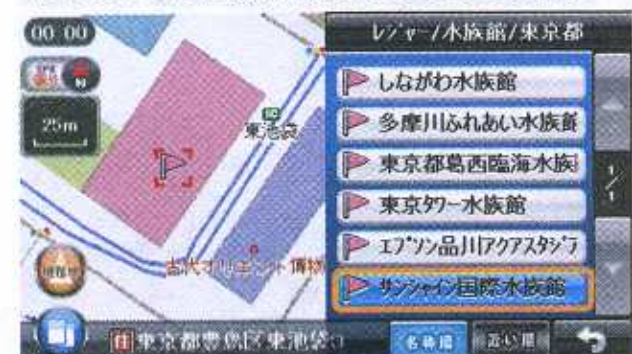
遊ぶ・観る → レジャー → 水族館



5. 住所の選択になるので、東京都を選択します。



6. 「サンシャイン国際水族館」をタッチします。



7. 「ポップアップメニュー」が表示されます。



※検索から目的地を探す手順はここまでとなります。

続いて[2.2 ルートを探索する]をご覧ください。

2.2 ルートを探索する

地図や検索から目的地を探すことができたなら、「ここへ行く」をタッチしてルート探索を行います。

1. 「ここへ行く」をタッチします。



<地図から>



<検索から>

2. 現在地を出発地点としたルート探索が開始されます。



「キャンセル」ボタン

※出発地点の変更はできません

※「キャンセル」をタッチするとルート探索をキャンセルし、ひとつ前の画面に戻ります。

※目的地までの距離や条件によって探索時間は数分程度かかる場合があります。

3. ルート探索結果が表示されます。

案内開始をタッチすると、ルート案内が開始されます。



4. ルート案内が開始され地図上に探索したルートが表示されます。



※ルートその他、出発地点と目的地などが地図上に示されます。

2.3 ルート案内

「案内開始」をタッチすると、現在地から目的地までのルート案内が開始されます。

探索したルートにおいて、曲がるべき交差点や入るべき高速道路の入口などを、MAPPLEnavi では“誘導ポイント”と呼び、この“誘導ポイント”を事前に告知し、音声と画面とが連動して目的地へとルート案内を行います。

目的地に到達するまでルート案内は継続し、探索されたルートから自車が外れた場合は、自動的に現在地から目的地までの再探索(=リルート)を行います。

※「案内開始」をタッチすると、下記メッセージが流れルート案内を開始します。

“ルート案内をはじめます。実際の交通規制に従って運転してください。”

※ルート探索の目的地に近づくと、下記メッセージが流れルート案内が終了します。

“目的地に近づきました。ルート案内を終わります。”

※上記メッセージが流れた事により案内は終了しますが、地図上に探索ルートや目的地アイコンは表示され続けます。案内終了後も今回設定した目的地を確認する事ができます。

① 目的地到着後の探索ルートを消去する方法

以下の動作で、案内済みの探索ルートは消去されます。

- ・ナビゲーションを終了する
- ・新規ルートで案内開始を選択する
- ・メニューから案内中止を選択する

2.3.1 音声案内

- ・探索されたルートにおける誘導ポイントについて、音声案内を行います。誘導ポイントに近づくと、残りの距離と共にポイントでどちらに曲がるか？などをお知らせします。
- ・踏切や合流といった、走行上危険な個所も音声によってお知らせします。

2.3.2 画面案内

画面上に探索されたルート上の様々な情報を表示します。ルートは地図上に太線で表示され、誘導ポイントでは音声案内と連動して矢印やレーン情報、交差点名称などを表示し案内を行います。

2.3.2.1 一般道案内



1. 誘導ポイント名称表示

次に案内する誘導ポイント（交差点など）の名称が表示されます。名称が整備されていない誘導ポイントは「案内地」と表示されます。

2. レーン情報表示

直近の交差点における車線(=レーン)の情報を表示します。案内において進むべき車線はオレンジ色で示されます。

3. ステータスバー

目的地までの距離、到着予想時刻と、現在地の情報が表示されます。

4. 誘導ポイント残距離

自車位置から誘導ポイントまでの距離が表示されます。

5. 誘導アイコン

曲がる方向を示す案内矢印や料金所などのアイコンが表示されます。

6. ルート

案内するルートが地図上に太線で表示されます。ルートの色分けはそれぞれ下記の通りです。

- ・黄色：主に2車線以上ある一般道路を示します。
- ・水色：高速道路や有料道路を示します。
- ・紫色：住宅街や幅の狭い道路を示します。

2.3.3 交差点拡大図

右左折など曲がるべき交差点に差し掛かると、画面の右側に交差点拡大図が表示されます。



1. 誘導ポイント名称表示

案内する誘導ポイント（交差点など）の名称が表示されます。名称が整備されていない誘導ポイントは「案内地」と表示されます。

2. 誘導ポイントアイコン

交差点拡大図上の誘導ポイントの場所を示します。

3. 自車位置アイコン

交差点拡大図は地図スクロールせず、自車位置アイコンが動いて誘導ポイントまで案内します。

4. 地図

地図が表示されます。

5. 誘導ポイント残距離表示

自車位置から誘導ポイントまでの距離を表示します。

6. 誘導ポイント距離ゲージ

誘導ポイントまでの距離をゲージで示します。
300mを最大とし、近づくとともに伸びていきます。

7. 「閉じる」ボタン

交差点拡大図を閉じ、地図の全画面表示に戻ります。
交差点拡大図を再表示したい場合、下図赤枠の部分

- ・「誘導ポイント名称」
- ・「誘導ポイント残距離」
- ・「誘導ポイントアイコン」

をタッチします。



2.3.3.1 高速道路案内(ハイウェイモード)

高速道路の走行においては、下記のように施設を表わすリスト表示(=ハイウェイモード)が画面右半分に表示されます。現在走行中の位置から近い順にインターチェンジ(IC)やサービスエリアなどの(SA)施設を表示します。切り替えによって全画面地図表示に変更する事も可能です。



1. 誘導ポイント名称

次に案内する誘導ポイントの名称が表示されます。

※名称が整備されていないポイントの場合は「案内地」と表示されます。

2. 施設リスト

現在地から近い順に高速道路上の施設リストが表示されます。表示する情報は下記のような施設です。

- ・サービスエリア(SA)
- ・パーキングエリア(PA)
- ・インターチェンジ(IC)
- ・ジャンクション(JCT)
- ・本線上の料金所

※「SA」、「PA」ではアイコンにより「ガソリンスタンド」、「レストラン」、「スマートIC」の有無が示されます。

※「IC」、「JCT」などでは、通過予想時刻が表示されます。

3. ステータスバー

目的地までの距離、到着予想時刻、現在地の情報が表示されます。

4. 誘導ポイント残距離

案内する誘導ポイントまでの距離を表示します。

5. 「スクロール」ボタン

施設リストを上下にスクロールします。

「△」で前の施設、「▽」で次の施設が表示されます。

6. 「施設リスト現在地」ボタン

施設リストを現在の自車位置からに戻します。

7. 「閉じる」ボタン

施設リストを閉じ、地図の全画面表示に戻ります。



施設リストを再表示したい場合、下図赤枠の部分

- ・「誘導ポイント名称」
- ・「誘導ポイント残距離」

をタッチします。



2.3.3.2 その他の案内

上記のほか、下記のポイントでは都市高速道路の入口や ETC のレーン、高速道路上のサービスエリア、パーキングエリア、高速道路上の分岐点において、ルート案内の際にイラストが表示されます。

●都市高速入口イラスト

首都高速道路や阪神高速道路など、都市高速道路の入口について、風景をイラスト表示します。



●SA/PA イラスト

高速道路のサービスエリア、パーキングエリアの施設配置についてイラスト表示します。



●ETC イラスト

料金所における ETC レーンの場所をイラスト表示します。



●JCT イラスト

高速道路の JCT(ジャンクション)や出口など、分岐する個所を進むべき方向と共にイラスト表示します。



2.4 自宅に帰る

自宅を登録しておく、出発から自宅に帰る場合にスムーズなルート探索が行えます。

2.4.1 自宅を登録する

住所や地図から自宅を探します。

<住所から自宅を探す>

1. 「メニュー」をタッチします。



2. 「目的地」をタッチします。



3. 「住所」をタッチします。



4. 都道府県を選びタッチします。



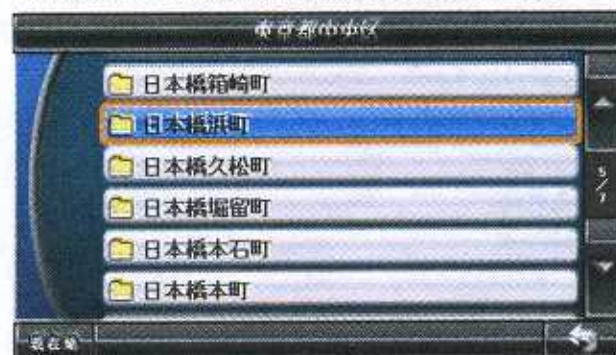
5. 市町村を選びタッチします。



※郡名を含めた 50 音順に並んでいます。

※ 主要部は都道府県の代表点が選ばれます。

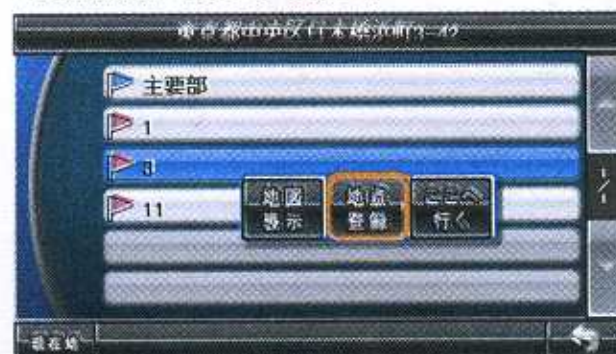
6. 市町村以下の詳細な町名を選びタッチします。



※50 音順に並んでいます。

※ 主要部は市区町村の代表点が選ばれます。

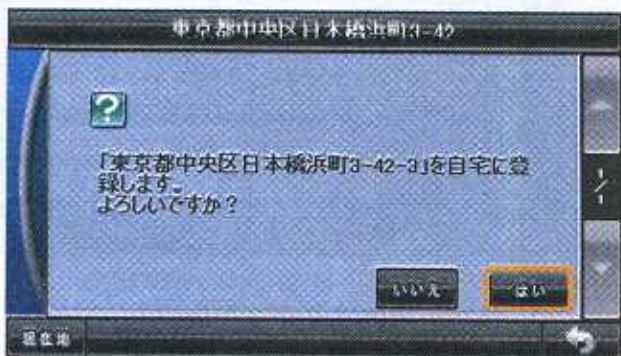
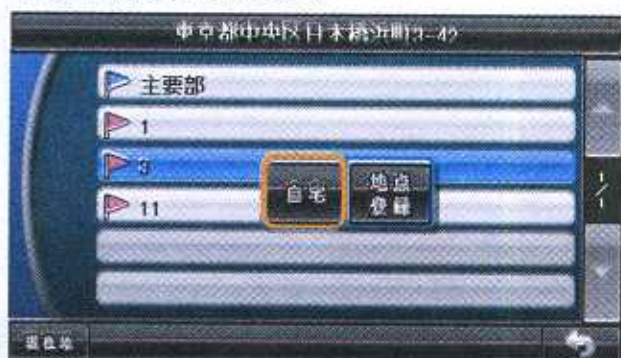
7. 「地点登録」をタッチします。



※50 音順に並んでいます。

※ 主要部は町/街区の代表点が選ばれます。

8. 「自宅」をタッチします。



「はい」をタッチすると自宅が設定されます。

「いいえ」をタッチすると、自宅 or 地点登録の選択に戻ります。



※自宅が設定されると、地図上に自宅アイコンが表示されます。

2.4.2 自宅までのルート探索

1. 「メニュー」をタッチします。



2. 「目的地」をタッチします。



3. 「自宅に帰る」をタッチします。



ルート探索が開始されます。



4. 「案内開始」をタッチしルート案内を開始します。



3 くわしくつかう

3.1 探す

目的地を探す様々な検索方法を説明します。

3.1.1 キーワード検索

キーワード検索は、1つのキーワード（語句）を入力して目的施設を探す機能です。

“施設名称”に対象を限定して検索を行いますので、住所や電話番号を入力しても検索はできません。

→住所をお探しの場合は住所検索、電話番号は電話番号検索をご利用ください。

キーワード検索の概要

- 入力した“キーワード”に完全一致する、もしくは名称に含まれる施設を検索することができます。
- キーワード検索機能は、周辺施設を優先的に検索しその後全国に対象を広げる仕組みになっています。
→詳しくは「キーワード検索のしくみ」「キーワード検索の利用シーン」をご覧ください。
- 読み仮名での検索には対応していません。
- キーワード検索と電話番号検索では異なるデータを使用して検索します。電話番号検索で探すことができた施設については、名称を入力しても、キーワード検索ではヒットしない施設があります事をご了承ください。

キーワード検索のしくみ

検索処理は、一次検索、二次検索、表示制限の順序で行われます。以下処理について詳しく説明します。

●【一次検索】周辺検索

キーワード検索を始めた地点（現在地、または地図をスクロールさせた場合は地図表示位置）から、約 8km 以内の周辺施設を対象に、入力した“キーワード”(文字列)に該当する施設があるか検索を行います。

- ・該当施設が 10 件以下の場合は二次検索に移ります。
- ・該当施設が 11 件～200 件までの場合、全国検索は行われず周辺検索のみの結果が表示されます。
- ・該当施設が 200 件を超える場合には、表示制限処理に移ります。

●【二次検索】全国検索

一次検索で該当した施設は一旦クリアされ、改めて対象を全国に広げて、入力したキーワード(文字列)に該当する施設があるか検索を行います。

●【表示制限処理】検索結果は最大 200 件

対象となる施設数が 200 件を超えると、検索処理をストップさせて結果表示を行います。

<処理イメージ>

キーワードの入力



【一次検索】周辺検索

地図中心から周辺施設に対し、キーワードを含む名称の検索を行います。



【二次検索】全国検索

一次検索で対象が10件未満の場合、対象を全国の施設に広げ再検索します。



【表示制限処理】

対象が200件に達した時点で検索が終了し結果を表示します。



一次検索で対象が10件以上の場合、表示制限処理に移行します

キーワード検索の利用シーン

キーワード検索の利用シーンについて説明します。

例1) テーマパークや名所、観光施設名でのキーワード検索

行きたい場所が決まっていれば施設名称がわかる場合、施設名称をキーワードに入力すると、目的の施設を簡単に探すことができます。キーワード検索の最も適した利用シーンです。

例2) 一部の施設名称しかわからない場合のキーワード検索

行きたい場所が決まっているが、施設名称が一部しかわからない場合も、その情報をキーワードに入力して検索を行うことができます。但し、一部の情報による検索になる為、検索結果に意図しない施設が含まれる可能性は高くなります。

例3) チェーン名、銀行、郵便局等でのキーワード検索

キーワード検索は周囲に10件以上該当施設があった場合、検索を全国へ広げない仕組みになっています。都市部において、コンビニチェーン●●を探したい！ファーストフードチェーン○○で食事をしたい！という時、キーワード検索で“チェーン店名”を入力すると、近隣の施設をピックアップして検索する事ができます。但し、周囲に該当施設が10件に満たない場合は、全国に検索対象が移行するため、意図しない施設が含まれることがあります。

※お探しの施設が見つからなかった場合は、より詳しいキーワードの入力や、“施設検索”“周辺検索”といった他の検索方法をご利用ください。

例4) “地名”でのキーワード検索

“地名”をキーワードとして検索すると、“地名”を施設名称に含む駅、役所、学校、チェーン店舗といった施設が検索できます。但し、“地名”そのものが全国に点在する場合には、意図しない検索結果となる場合があります。

例えば、東京都庁前で“八幡”というキーワードで検索した場合、“代々木八幡駅”や“●●ストア代々木八幡駅前店”など“八幡”に該当する周辺施設が10件を超える為検索が全国の施設に及びません。

※お探しの施設が見つからなかった場合は、キーワードにより詳しい文字列を入力するか、キーワード検索以外の機能をご利用ください。



キーワード検索の操作例

例として「山下公園」を入力し検索します。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「キーワード」をタッチします。



3. キーワードを入力します。



4. 「変換」をタッチし漢字変換します。



- 目的の文字(漢字)ではない場合は、再度「変換」をタッチすることで次の候補が表示されます。
- 目的の文字(漢字)となった場合、キーワードを確定させる為、「確定」をタッチします。

5. 入力文字列が問題なければ「決定」をタッチします。



※対象となる施設が多数の場合は下記画面が表示されます。



6. リストから「施設」を選びタッチします。



3.1.2 住所検索

都道府県～番地、号の住所を探す事ができます。

6. 「目的地」をタッチします。



7. 「住所」をタッチします。



8. 都道府県を選択しタッチします。



9. 順に住所をタッチし、目的の住所を探します。



3.1.3 施設検索

「ジャンル」、「住所」から施設を探す事ができます。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「施設」をタッチします。



3. 順に「ジャンル」をタッチします。



※施設の階層については、[3.1.7 施設検索、周辺検索のジャンル階層表]を参照してください。

※「全て」をタッチすると、次の画面で該当する施設が全て表示されます。

4. 順に住所をタッチし、目的の施設を探します。



※該当件数が 50 件を切ると直ぐに対象施設がリストアップされます。これによりジャンルによっては、「都道府県」や「市区町村」の画面が表示されない場合があります。

※並び替えは「名称順」、「近い順」が選択でき検索結果の並び順を変更する事ができます。

3.1.4 電話番号検索

「電話番号」から施設を探す事ができます。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「電話番号」をタッチします。



3. 「文字入力」(数字固定)をタッチして電話番号を入力→「決定」をタッチします。



※局番のハイフンは入力してもしなくても、同じ検索が行えます。

4. 対象施設が表示され、問題なければ「施設」をタッチ→「ここへ行く」をタッチします。



※該当電話番号が登録されていない場合、市外局番より判定した代表地点がリスト表示されます。



3.1.5 周辺施設検索

現在地画面の自車位置もしくは、地図操作画面の中心カーソルを中心とした、周辺の施設を探す事ができます。

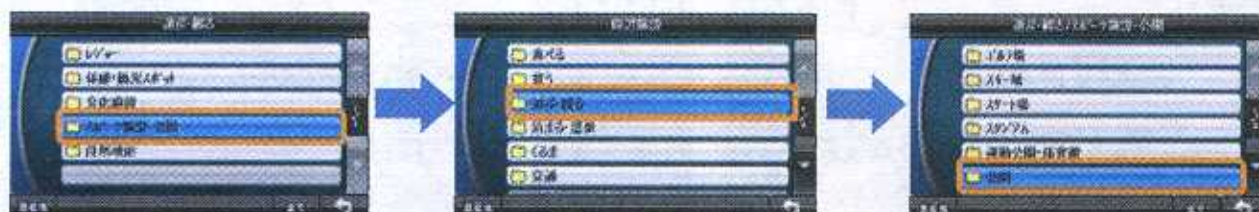
1. 「目的地」をタッチします。



2. 「周辺施設」をタッチします。



3. 順に「ジャンル」をタッチします。



※施設の階層については、[3.1.7 施設検索、周辺検索のジャンル階層表]を参照してください。

※「全て」をタッチすると、次の画面で該当する施設が全て表示されます。

4. リストから「施設」を選びタッチします。



※並び替えは「名称順」、「近い順」が選択できます。

3.1.6 登録地点

よく使う場所をあらかじめ登録し、検索に用いる事ができます。

※地点登録については、[3.2 地点を登録する]を参照してください。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「登録地点」をタッチします。



3. 「登録地点一覧」のリストから、該当する施設/住所を選びタッチします。



※並び替えは「近い順」、「登録順」が選択できます。

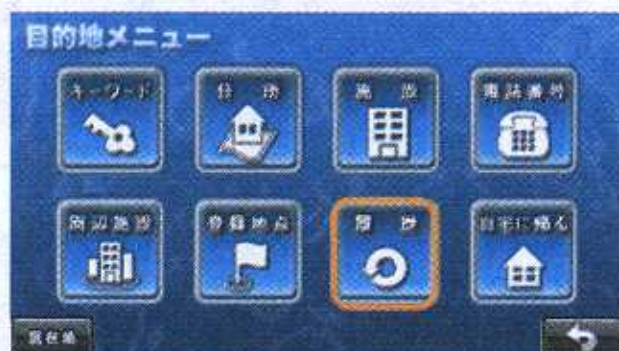
3.1.7 履歴

過去の検索履歴から場所を探す事ができます。

1. 「目的地」をタッチします。



2. 「履歴」をタッチします。



3. 「履歴一覧」のリストから該当する施設/住所を選びタッチします。



…過去にルート案内を行った目的地を示します。

…過去に検索を行った施設/住所を示します。

※並び替えは「近い順」、「登録順」が選択できます。

※リストを全削除したい時は、「全削除」をタッチし、

「はい」をタッチします。



3.1.8 詳細情報の確認

キーワード検索/施設検索/周辺検索によってリストに表示された施設は「詳細情報」をタッチすると、施設に関する様々な情報を確認できます。特に、同一名称の施設が複数存在する場合は、この画面から住所等の情報を確認し、目的の施設かどうか確かめることができます。

※電話番号検索の結果リストには対応しておりません。

1. 各検索メニューの施設リストをタッチします。

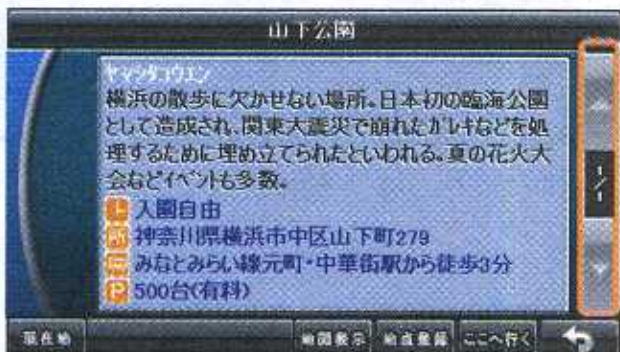


2. 「詳細情報」をタッチします。

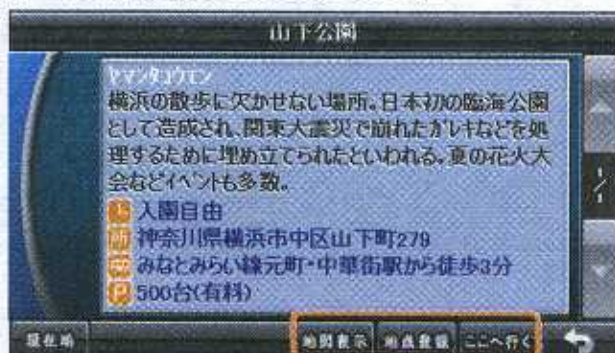


3. 施設に関する情報を確認する事ができます。

※施設により複数ページにまたがる場合もあります。



4. 詳細情報の画面下部にボタンが表示され、ここからルート探索を行うこともできます。



3.2 地点を登録する

3.2.1 登録方法

住所、施設検索や、地図操作画面から登録したい地点を探します。

＜地図操作から＞

1. 中心カーソルを登録したい地点に合わせ、「地点登録」をタッチします。



※なるべく地図を拡大した状態で行ってください。

2. 文字入力画面に移り、施設名の編集を行う事ができます。

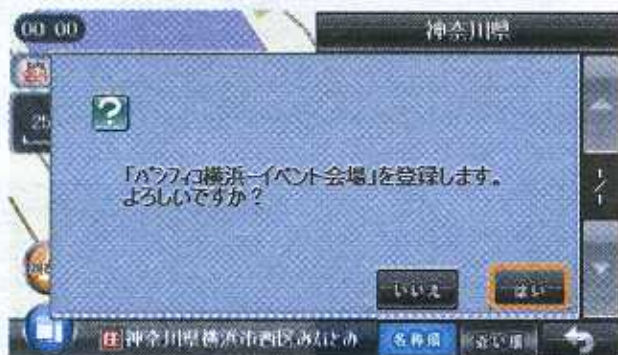


※初期値として、施設名称や住所が入力されています。

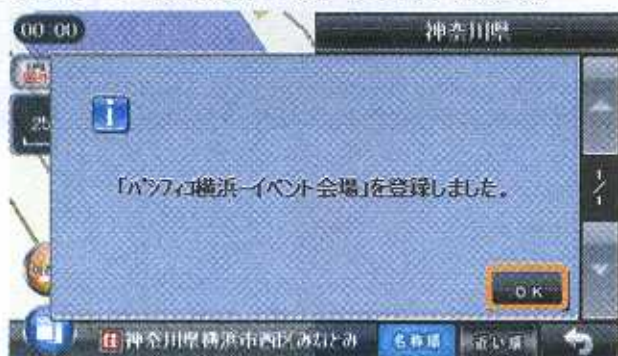
3. 編集後「決定」をタッチします。



4. 「はい」をタッチします。



5. メッセージを確認し「OK」をタッチします。



＜検索から＞

1. 登録したい住所や施設を検索機能で選択し「地点登録」をタッチします。



3.2.2 登録地点を削除する

登録した地点を削除する事ができます。

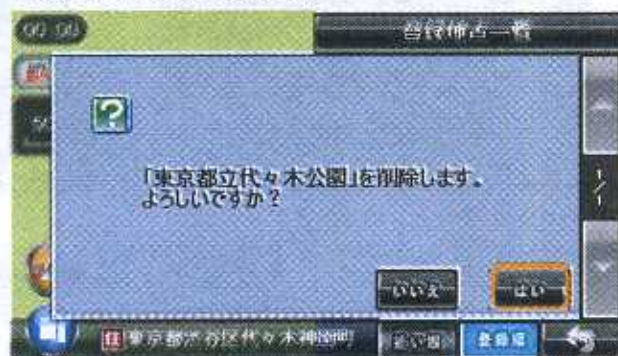
1. 「登録地点」をタッチします。



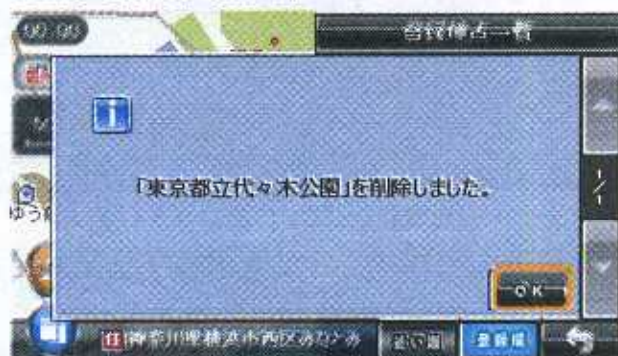
2. 一覧より削除したい地点を選び「削除」をタッチします。



3. 「はい」をタッチします。



4. 「OK」をタッチします。



3.2.3 登録地点名を変更する

一度登録した地点の名称を編集する事ができます。

1. 「登録地点」をタッチします。



2. 「編集」をタッチします。



3. あとは登録方法と同様の操作となります。



3.3 ルート

3.3.1 経由地の追加

目的地へのルート案内が開始されたあと、最大2カ所の経由地を追加する事ができます。

下記を例に、経由地の追加方法を説明します。

◆ルート：「東京都庁」から「葛西臨海水族園」までのルートを設定しています。

◇経由地：「JR 両国駅」に立ち寄り同行する知人を迎えに行きます。

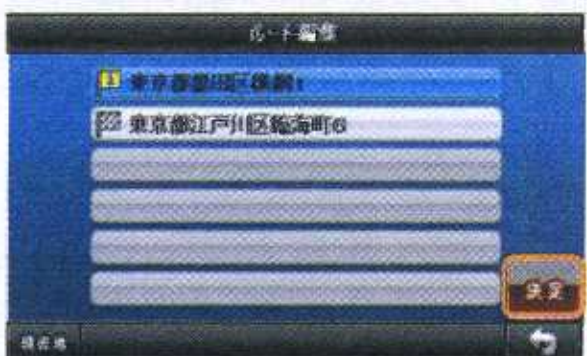
1. 検索や地図スクロールで経由したい場所（例：JR 両国駅）を探し、「ここへ行く」をタッチします。



2. 「経由地」をタッチします。



3. 「決定」をタッチします。



※リストには経由地の住所が示されます。

4. 「案内開始」をタッチする



※JR 両国駅を経由したルートに変更されました。

3.3.2 経由地の順番変更

経由地の順番を変更する事ができます。下記を例に、経由地の順番変更方法を説明します。

◆ルート：「東京都庁」から「葛西臨海水族園」までのルートを設定しています。

◇経由地：先に「JR 上野駅」、次に「JR 両国駅」に立ち寄るつもりで同行する知人を迎えに行きます。

◇予定を変更し、先に「JR 両国駅」へ向かう事にしました。

1. 「メニュー」をタッチします。



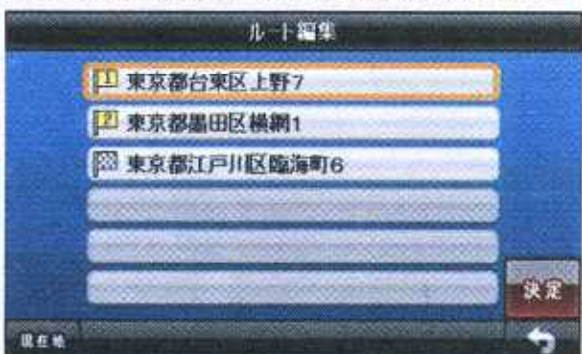
2. 「ルート」をタッチします。



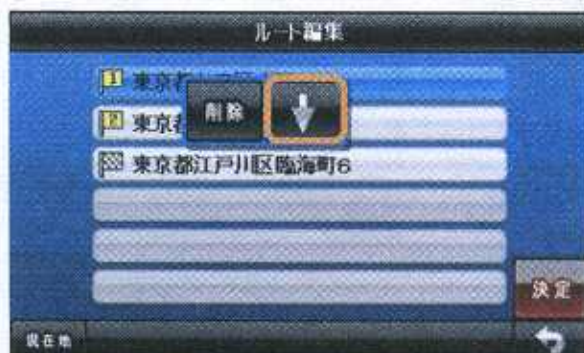
3. 「ルート編集」をタッチします。



4. 「1 東京都台東区上野7」をタッチします。

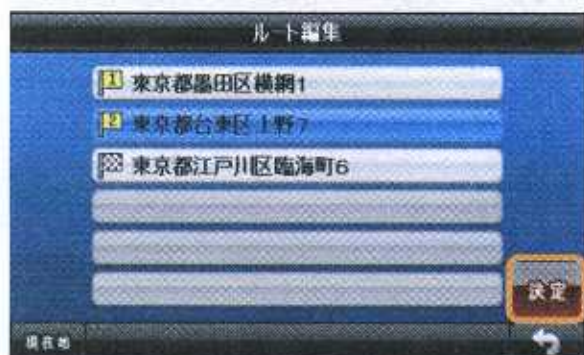


5. 「↓」をタッチします。



※リストを変更し先に「JR 両国駅」に立ち寄るよう設定が変更されました。

6. 「決定」をタッチします。



7. 「案内開始」をタッチします。



※先に「JR 両国駅」、次に「JR 上野駅」に立ち寄り、「葛西臨海水族園」に向かうルートが探索されました。

3.3.3 経由地の削除

経由地を削除する事ができます。下記を例に、経由地の削除方法を説明します。

◆ルート：「東京都庁」から「葛西臨海水族園」までのルートを設定しています。

◇経由地：先に「JR 両国駅」、次に「JR 上野駅」に立ち寄るつもりで同行する知人を迎えに行きます。

◇「JR 上野駅」で待ち合わせた知人が、急きょキャンセルとなり、「JR 両国駅」のみに立ち寄る事にしました。

1. 「メニュー」をタッチします。



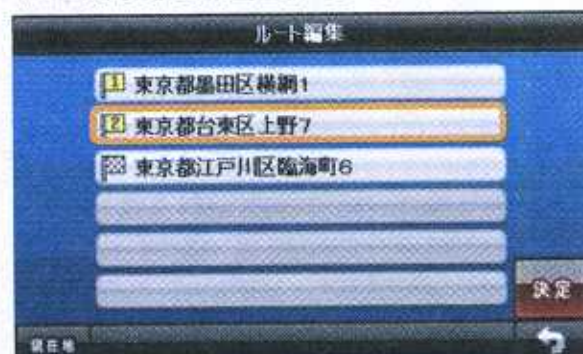
2. 「ルート」をタッチします。



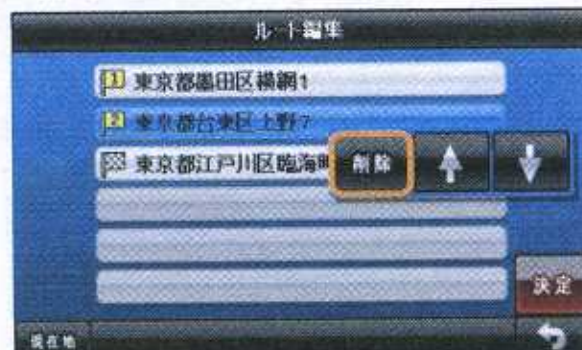
3. 「ルート編集」をタッチします。



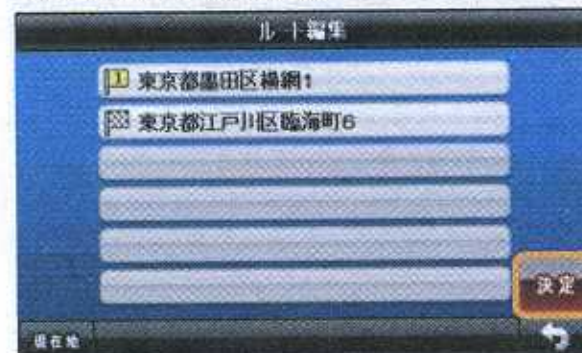
4. 「2 東京都台東区上野7」をタッチします。



5. 「削除」をタッチします。



6. 「決定」をタッチします。



7. 「案内開始」をタッチします。



3.3.4 ルート削除

案内中のルート削除することができます。

1. 「メニュー」をタッチします。



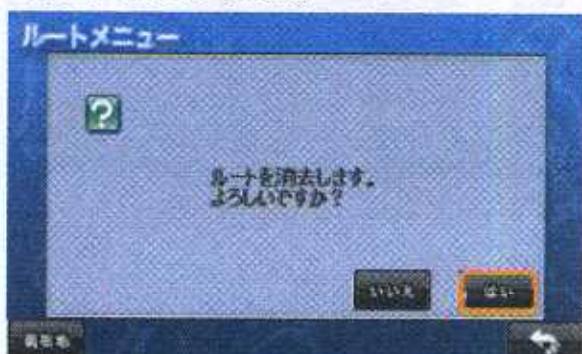
2. 「ルート」をタッチします。



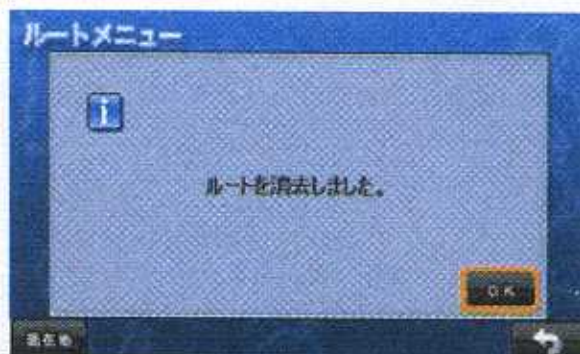
3. 「ルート消去」をタッチします。



4. 「はい」をタッチします。



5. 「OK」をタッチします。



※この画面で3秒たつと「OK」をタッチしたのと同じ事になります。

3.3.5 ルートデモ（デモ走行）

探索したルートについてルートのデモンストレーション走行を行って、どのような案内が行われるかを事前に把握する事ができます。

1. 「メニュー」をタッチします。



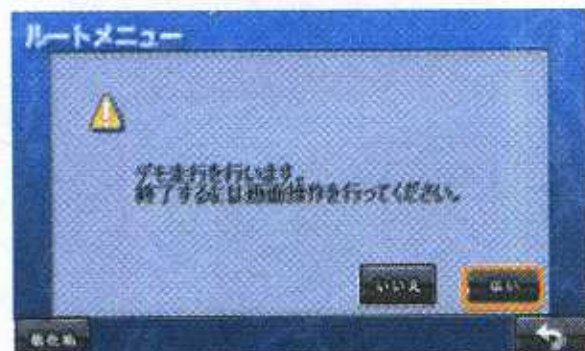
2. 「ルート」をタッチします。



3. 「ルートデモ」をタッチします。



4. 「はい」をタッチします。



※ルートデモを終了するときには、画面をタッチし、「はい」をタッチします。

3.4.2 案内設定

交差点拡大図、イラスト、ルートの探索条件など、ルート案内についての設定変更が行えます。

1. 「メニュー」をタッチします。



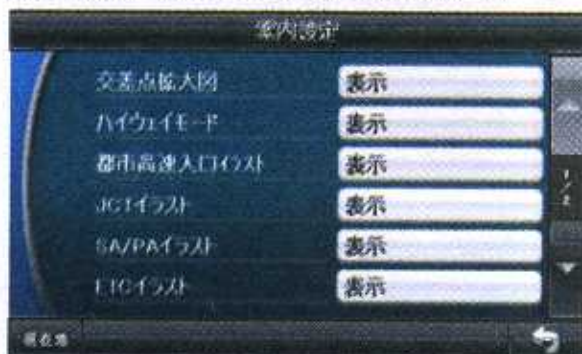
2. 「設定」をタッチします。



3. 「案内設定」をタッチします。



4. 設定したい項目をタッチし、変更します。



3.4.3 環境設定

ナビゲーションの設定初期化などが行えます。

1. 「メニュー」をタッチします。



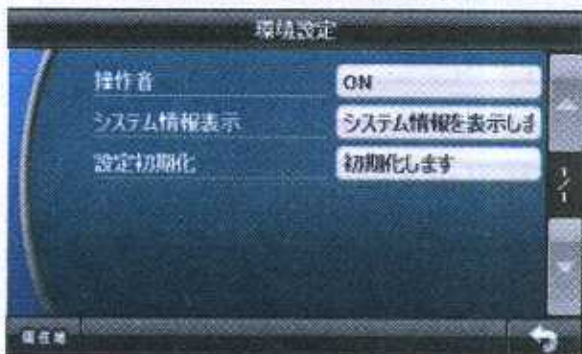
2. 「設定」をタッチします。



3. 「環境設定」をタッチします。



4. 設定したい項目をタッチし、変更します。



地図設定についての項目表

項目	設定	説明
地図色	★ オート	現在位置、時刻に合わせて、自動的に地図色を「昼」向け色、「夜」向け色に切り替えます。
	昼	「昼」向け色にします。
	夜	「夜」向け色にします。
	外	「屋外」向けの色にします。
地図方向	ノースアップ	地図の上方向を「北」にします。
	★ ヘディングアップ	「車の進行方向」にします。
地図文字サイズ	★ 普通	地図に描かれる文字サイズを「普通」にします。
	でっか字	「でっか字」にします。
企業アイコン	★ 表示	地図上に企業アイコンを表示します。
	非表示	表示しません。
3D ランドマーク	★ 表示	地図上に 3D ランドマークアイコンを表示します。
	非表示	表示しません。
走行軌跡	★ 表示	地図上に車の「走行軌跡」を表示します。
	非表示	表示しません。

「★」印が初期設定で選択されています。

案内設定についての項目表

項目	設定	説明
交差点拡大図	★ 表示	「交差点拡大図」を表示します。
	非表示	表示しません。
ハイウェイモード	★ 表示	「ハイウェイモード」を表示します。
	非表示	表示しません。
都市高速入口イラスト	★ 表示	「都市高速入口イラスト」を表示します。
	非表示	表示しません。
JCT イラスト	★ 表示	「JCT イラスト」を表示します。
	非表示	表示しません。
SA/PA イラスト	★ 表示	「SA/PA イラスト」を表示します。
	非表示	表示しません。
ETC イラスト	★ 表示	「ETC イラスト」を表示します。
	非表示	表示しません。
現在地表示	住所名称	ステータスバーに「住所名称」を表示します。
	★ 道路名称	「道路名称」を表示します。 「道路名称」がない場合、「住所名称」が表示されます。
	緯度経度	「緯度経度」を表示します。
探索条件	★ 前回の探索条件	「前回」選択した条件でルートを探します。
	おすすめ	幹線道路(有料道含む)を利用し、右左折の少ないルートを探します。
	一般道優先	有料道路をなるべく利用しないルートを探します。
	距離優先	走行距離ができるだけ短くなるルートを探します。
車種	自動二輪	「自動二輪」で有料道路の料金を計算します。
	軽自動車	「軽自動車」で計算します。
	★ 普通車	「普通車」で計算します。
	中型車	「中型車」で計算します。
	大型車	「大型車」で計算します。
	特大車	「特大車」で計算します。
ETC 機器	あり	ETC 車載を考慮したルート探索/料金計算を行います。 ※ETC 専用出入口(スマート IC)も考慮します。
	★ なし	ETC 車載を考慮しないルート探索/料金計算を行います。
現在位置 (※ 1)	有料道	走っている道路種別を「有料道」とします。
	一般道	「一般道」とします。

「★」印が初期設定で選択されています。

(※ 1) 一般道と有料道(高速道路)が並行(近接)している場合、GPS の受信状況によって誤った道路を走行してしまう場合があります。このモードでは強制的にどちらの道路を走行中か選択する事ができます。

環境設定についての項目表

項目	設定	説明
操作音	OFF	画面操作時のタッチ音を OFF にします。
	★ ON	画面操作時のタッチ音を ON にします。
システム情報表示		ナビゲーションのシステムや地図データのバージョンを表示します。
設定初期化	地図設定	地図についての設定を初期化します。
	案内設定	ルート案内についての設定を初期化します。
	登録地点	全ての登録地点を削除します。
	履歴	全ての履歴を削除します。
	走行軌跡	走行履歴を削除します。
	工場出荷状態に戻す	全ての設定情報を工場出荷状態に戻します。

「★」印が初期設定で選択されています。